

文化財を

～知る・守る・伝える・活かす～



令和 8 年
3 月 8 日(日)
13:30 ~ 15:30

会場：
倉吉福祉センター
大会議室
(倉吉市福吉町 1400)

事前申込：不要
参加費：無料

文化財保護法の改正により、市町村は文化財を総合的・一体的に保存・活用するための「文化財保存活用地域計画」を策定できるようになりました。倉吉市は令和 7 年度から 3 ヶ年かけて作成する予定です。

倉吉市には数多くの文化財が伝えられています。これらの文化財をどう次世代に継承していくか、どうまちづくりに活かしていくか考える講演会を開催します。あわせて、倉吉での文化財の活用事例を紹介します。



※駐車場は倉吉福祉センター駐車場のほか、JA 鳥取中央本所の駐車場もご利用いただけます。

講演

『文化財保存活用地域計画の 考え方と倉吉での使い方』

講師：國學院大學観光まちづくり学部
教授（学部長） 西村 幸夫 さん

専門は都市計画。国際イコモスの元副会長。東京大学教授、副学長等を経て、2020 年より國學院大學教授。著書に『都市から学んだ 10 のこと』（学芸出版社 2019）など。

事例
発表 1

『倉吉の歴史的資源を活用した観光まちづくり事業』
～小川家住宅・旧高多家住宅を
活用した分散型宿泊施設整備～
発表者：株式会社 赤瓦

事例
発表 2

『ふるさと再発見！お散歩ウォーク』
発表者：倉吉ライオンズクラブ